

全建発第7-071号
令和7年 6月25日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第713回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新）
開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組、インフラメンテナンスの人材育成と活用、道路メンテナンスの現状、道路等公物管理瑕疵、新技術を活用した橋梁維持管理の取組、インフラメンテナンス現場の魅力、持続可能社会へのインフラ・マネジメント等について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

全建発第7-072号
令和7年 6月25日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第713回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新） 開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新、i-Constructionとインフラ分野のDX、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取組等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組、インフラメンテナンスの人材育成と活用、道路メンテナンスの現状、道路等公物管理瑕疵、新技術を活用した橋梁維持管理の取組、インフラメンテナンス現場の魅力、持続可能社会へのインフラ・マネジメント等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

第713回建設技術講習会のポイント



老朽化するインフラを戦略的に維持管理・更新するために

○開催日：令和7年8月27日（水）～8月29日（金）

○開催場所：青森県青森市

○テーマ：これからのインフラの維持管理・更新

○主な講義内容

- ・インフラメンテナンスの取組について、国土交通省本省の講師が解説！
- ・「インフラメンテナンスの人材育成と活用」について、金沢工業大学 宮里氏が全建講習会初講演
- ・写真家 山崎エリナ氏が伝える、「インフラメンテナンス現場の魅力」
- ・富山市でのインフラ・マネジメントの実績を踏まえ、これからの課題について考える

（植野インフラマネジメントオフィス代表 富山市政策アドバイザー 植野氏）

○現場研修

- ・旧青函連絡船発着場を整備した新たな賑わい空間 青森港海域環境創造事業（あおり駅前ビーチ）[青森県]
- ・冬季の走行環境の改善へ 現在軟弱地盤の改良工を施工中 津軽自動車道 柏浮田道路整備事業 [東北地整]
- ・多様な交流・防災機能等を備える、気候風土に即した新しい公共空間

青森市総合体育館（カクヒログループ・スーパーアリーナ）整備事業 [青森市]

第713回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新）概要

～維持管理における最新情報と取組事例及び公物管理を巡る紛争事例について学ぶ～

会場 …… リンクステーションホール青森（大会議室）

〒030-0812 青森県青森市堤町1丁目4-1 TEL017-773-7300

(1日目)	開場11:40	令和7年8月27日(水)	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	青森県知事	宮下 宗一郎
13:00		青森市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	西 秀 記 若 林 伸 幸
13:00 }	国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組 ～持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて～	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課	小 川 純 子
14:30		アセットマネジメント企画調整官	
14:40 }	インフラメンテナンスの人材育成と活用	金沢工業大学学長補佐	宮 里 心 一
15:40		工学部環境土木工学科教授	
15:50 }	道路メンテナンスの現状	国土交通省道路局国道・技術課	小野寺 純 一
16:50		道路メンテナンス企画室課長補佐	
18:00 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>		
19:30	魚っ喰いの田ワ・ラッセ店		
(2日目)	開場 9:00	8月28日(木)	(敬称略)
9:40 }	道路等公物管理瑕疵 ～判決例から見る事故の検討～	扶桑共栄法律事務所 弁護士	細 見 孝 二
10:40			
10:50 }	新技術を活用した橋梁維持管理の取組	鹿島建設株式会社土木管理本部	池 田 真 理 子
11:50		土木技術部リニューアルグループ担当部長	
13:00 }	インフラメンテナンス現場の魅力を伝える ～写真家が見た現場の魅力～	山崎エリナ写真事務所 写真家	山 崎 エリナ
14:00			
14:10 }	【地域事業の紹介①】 青森港海域環境創造事業（あおもり駅前ビーチ）	青森県県土整備部港湾空港課	秋 田 論
14:30		港湾整備推進グループ主幹	
14:30 }	【地域事業の紹介②】津軽自動車道柏浮田道路	国土交通省東北地方整備局	大 石 珠 希
14:50		青森河川国道事務所長	
14:50 }	【地域事業の紹介③】青森市総合体育館（カクヒログループ・スーパーアリーナ）	青森市経済部地域スポーツ課	中 堤 康 行
15:10		総務管理チーム主査	
15:20 }	持続可能な社会へのインフラ・マネジメント	植野インフラマネジメントオフィス代表	植 野 芳 彦
16:20		富山市政策アドバイザー	
16:20 }	閉会のあいさつ	青森県県土整備部理事	米 田 均
(3日目)	集合(乗車) 8:10～	8月29日(金)	【現場研修】

青森県観光物産館アスパム正面左〔観光バス駐車場〕(8:30) 出発
 → 青森港海域環境創造事業（あおもり駅前ビーチ）〔青森県〕 → 津軽自動車道 柏浮田道路整備事業〔東北地整〕
 → 昼食（五所川原市内） → 青森市総合体育館（カクヒログループ・スーパーアリーナ）整備事業〔青森市〕
 → 青森駅（15:30）／新青森駅（15:50）／青森空港（15:40）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第713回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 青森港海域環境創造事業（あおもり駅前ビーチ）〔青森県〕 …………… 青森県青森市

- ・あおもり駅前ビーチは、新たな賑わい空間の創出と、豊かな海辺の再生を図ることを目的とし、かつて青函連絡船が発着していた入り江を整備した、約7,300㎡の人工海浜（砂浜）。
- ・干潟の整備箇所は以前からゴミの滞留や悪臭に悩まされていたが、平成27年から青森県が主導して人工干潟の造成や水質改善を行う等、官民一体となって整備を進め、令和3年7月にオープンした。維持管理については、民間事業者が公共トイレやビーチの清掃等を無償で実施している。
- ・1年を通してイベントを開催し、観光客や市民が楽しめる憩いの場として親しまれている。



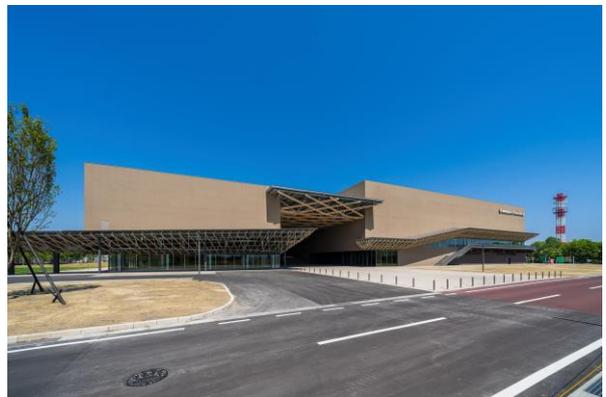
2 津軽自動車道 柏浮田道路整備事業〔東北地整〕 …………… 青森県つがる市

- ・津軽自動車道は、東北縦貫自動車道弘前線の浪岡ICを起点に鱈ヶ沢町へと至る延長約38kmの自動車専用道路。整備済み区間である五所川原西バイパスと鱈ヶ沢道路を連結する延長12.3kmの自動車専用道路である柏浮田道路の整備を行っている。
- ・本道路の整備によって、地吹雪等の影響で交通機能が低下する冬季の走行環境の改善、近年ブランド化を推進している青森県産メロンの出荷量の増加等による地域産業の活性化、観光名所が点在する津軽圏域のアクセス性向上による周遊観光の活性化等が期待される。
- ・現在は、軟弱地盤の改良工を施工中。



3 青森市総合体育館（カクヒログループ・スーパーアリーナ）整備事業〔青森市〕 …………… 青森県青森市

- ・青森市総合体育館は、市民の健康づくりとスポーツ振興、多様な交流及び防災機能を備えた、青森の新たな拠点として、青い森セントラルパーク内に令和6年にオープンした。
- ・アリーナ本体は、設計・建設・維持管理・運営の一括発注方式（DBO）を採用した。建設現場では事業者提案に基づき、小学生から高校生までの若い世代を対象とした市民参加型イベントを実施した。
- ・アリーナの中心の屋根付き広場は「ヨリ・ドマ（市民のヨリドコロとなる温もりの土間の意）」と名付けられ、建築家の隈研吾氏により、最新の風制御設計技術を用いた雪囲い（かっちょ）を備え、また敷地全体で一体感のあるイベントを可能にする等、青森の気候風土等に即した、柔軟に使える広がりを持つ新しい公共空間としてデザインされている。



第 7 1 3 回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください
https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248701
※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。
2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。
一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村職員※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満の方	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

(お願い) お振り込み名義(協会名等)の前に、開催回数「713」を付してください。
(例：「713サイタマケン」)

手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振り込み日と名義をお知らせください。

- ・聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをお願いします。
- ・お振り込み後、銀行振り込みの控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和7年7月30日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消料が生じます。

取消し日	取消し料
7日前～前日	聴講料の 50%
当日	聴講料の 100%

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他

- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、出来るだけご遠慮ください。
- ・**聴講会場周辺に飲食店が少ないため、特に2日目の昼食の際はご注意ください。**
なお、会場内での飲食は可能です（ゴミはお持ち帰りください）。
- ・テキストは当日受付にてお渡しします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

（以下の入力についての間違ひが多くなっています）

- ・「地方協会*」欄は、プルダウンの1)～8)の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで**所属機関名**を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名/参加者名」欄に表示されている「申込者名(漢字表記)」を「**参加者名**」に**上書き**してください。また、「参加者名(カナ)」欄には参加者名をカタカナで入力ください。
- ・変更・取消しの際は、必ず以下まで**メールにてご連絡**ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問合せ先

- ① 聴講・現場研修の内容等について
(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
- ② 現場研修の申込み
「第713回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
- ③ 宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第 7 1 3 回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和 7 年 8 月 2 9 日（金）8:30～15:50
集合（乗車）8:10～
青森県観光物産館アスパム正面左〔観光バス駐車場〕（8:30）出発
→ 青森港海域環境創造事業（あおもり駅前ビーチ）〔青森県〕
→ 津軽自動車道 柏浮田道路整備事業〔東北地整〕
→ 昼食（五所川原市内）
→ 青森市総合体育館（カクヒログループ・スーパーアリーナ）整備事業〔青森市〕
→ 青森駅（15:30）／新青森駅（15:50）／青森空港（15:40）着後解散
※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。
2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員
3. 現場研修料：11,700円（税込）
※昼食の費用は含まれていません（各自で自由昼食となります）。
4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。
https://niccs.nishitetsutransport.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248701
※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
特に、現場研修料のお支払い方法については、「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

・下車場所は「青森駅又は新青森駅」「青森空港」から現時点での予定を選択してください（変更は当日まで可能です）。
5. 申込み締切：令和 7 年 7 月 3 0 日（水）正午まで（必着）
上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。
6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
10日前～8日前	現場研修料の20%
7日前～前々日	現場研修料の30%
前日	現場研修料の40%
当日	現場研修料の50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の100%

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員
10. その他：
- ・夏季の開催では高温が予想されますので、熱中症には各自で十分ご注意ください。
涼しい服装でご参加いただき、水分、塩分が補給できるもの、必要に応じて帽子、日傘等※をご用意ください。（※現場によってはご利用いただけない可能性があります）
 - ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
 - ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
 - ・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
 - ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
 - ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
 - ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

第713回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。

この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。

この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流が出来る場としています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和7年8月27日（水） 17：30 ～ 19：00（予定）

場所：魚っ喰いの田 ワ・ラッセ店
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費：2,000円
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがあります。
その際は開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。

参加予定の講師：金沢工業大学 宮里氏、弁護士 細見氏、
青森河川国道事務所長 大石氏、青森県 秋田氏

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行(株)が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01248702

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。